

(1) 平成19年12月15日

日本大学 広報

編集・発行 日本大学広報部広報課 購読料 年間1,000円(送料共)
〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 電話 03(5275)8132直通
<http://www.nihon-u.ac.jp>

第567号

写真を通して

「東京」を解読

文理「東京」を観る展

文理学部主催の展示発表会、第3回「東京」を観る「東京」を読む。展覧が、千葉大学大学院工学研究科環境デザイン研究室ほかとの共催で11月21日から30日まで同学部百周年記念館で開かれ、24日にはその一環として「歩いて・見て・感じる『東京』のテーマでギャ

ラリートークが行われた。同展は後藤範章同学部教授(都市社会学)が指導するゼミ生が、東京の「今」を切り取った写真にタイトルと解説文をつける行為の中で「東京」と「東京人」を読み解くというプロジェクトの成果を発表するもので、22作品を展示。千葉大学側は、「東京」を感じる「写真の組み合わせで小テーマを追ったポスター18作品を展示した。



同記念館国際会議場で行われたギャラリートークでは後藤教授と清水忠

男千葉大学教授(環境デザイン)が対論。それぞれの領域から作品に解説を加えながら「東京」を分析するなどした「写真」。なお、展示発表会には約1600人が訪れ、ギャラリートークは約90人が聴講した。